

令和7年度(2025年度)の飯山市の防災行政の取り組みについて（報告）

令和7年(2025年)12月25日 飯山市防災会議

1 災害等に関する対応

(1) 令和6年（2024年）～令和7年（2025年）の雪対応

2 防災訓練等について

(1) 飯山市防災訓練（ペット同行避難）

(2) 救助艇を利用した訓練（消防団救助隊）

(3) 消防団フェスタ

3 避難所の環境改善

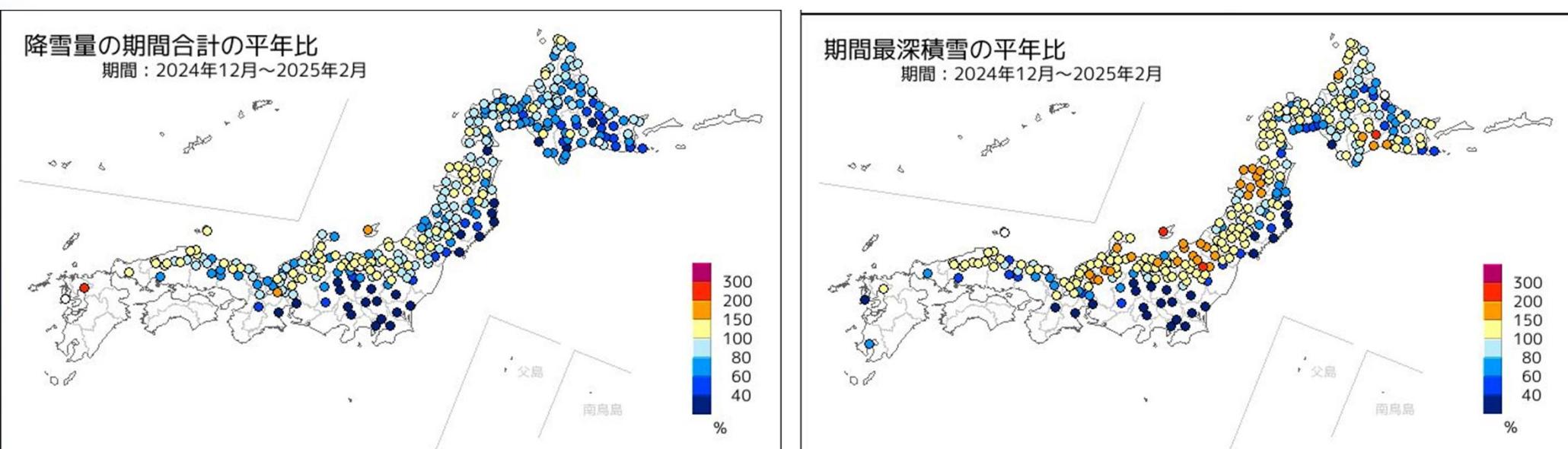
4 国立大学法人東京大学生産技術研究所と 飯山市との長時間洪水予測技術を用いた 災害対策の推進に関する協定締結

1 災害等に関する対応

(1) 令和6年（2024年）～令和7年（2025年）の雪対応

◆ 2024年～2025年の冬（12月～2月）の特徴

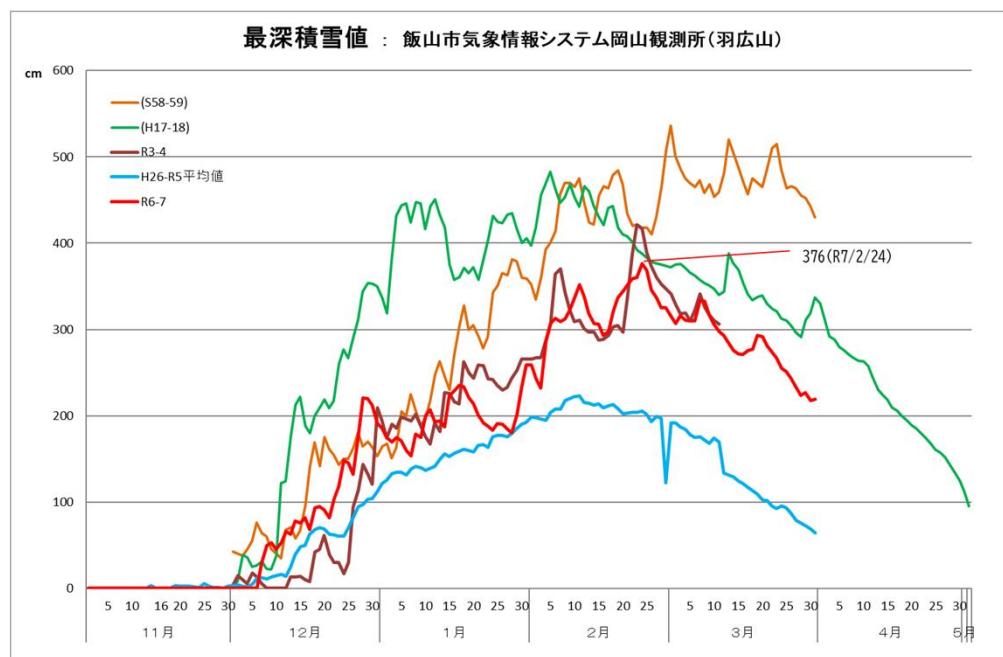
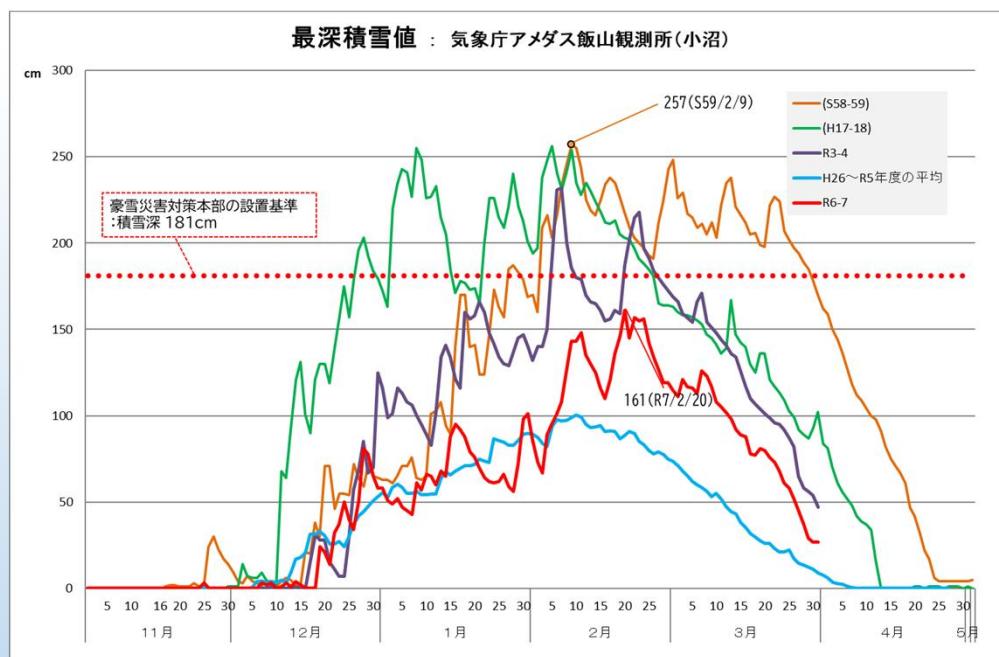
12月と2月を中心に、強い冬型の気圧配置が持続する時期があった。一方、1月に寒気の影響が弱く気温がかなり高かった北日本では、冬の気温が高かった。冬型の気圧配置が強まった時期に、北・東・西日本日本海側を中心に大雪となった所があり、冬の降雪量は西日本日本海側で多かった。（気象庁HPより）



令和6年（2024年）～令和7年（2025年）の雪対応

◆ 令和6年度（2024年度）飯山市の積雪状況

飯山市の積雪状況は、1月下旬までは比較的少ない期間が続いたが、2月に入ってからまとまった降雪となる期間が続き、シーズンを通して最高積雪深は、飯山観測所では2月20日の161cm、岡山観測所では2月24日の376cmとなり、令和3年度(2021年度)以来の大雪のシーズンとなつた。



令和6年（2024年）～令和7年（2025年）の雪対応

◆ 状況写真



令和6年（2024年）～令和7年（2025年）の雪対応

◆ 雪かき支援事業の実績（内は前年比）

年度	対象世帯数	派遣世帯数	延べ時間数	事業費（円）
R6	252 (117%)	358 (731%)	3,281 (1,452%)	14,425,695 (889%)
R5	215	49	226	1,622,630

◆ 高齢者等玄関先除雪支援事業の実績（内は前年比）

年度	対象世帯数	派遣世帯数	実施回数	事業費（円）
R6	247 (104%)	218 (105%)	6,659 (208%)	14,016,000 (216%)
R5	237	208	3,195	6,480,000

2 防災訓練等について

(1) 飯山市防災訓練（ペット同行避難） R7 (2025).9.28

外様地区（外様地区活性化センター）を会場に行政と地域住民の協働による避難所設営・運営に関する訓練を実施。今年度はペット同行避難に関する訓練を初めて実施した。



(2) 救助艇を利用した訓練（消防団救助隊） R7 (2025) .9.28

飯山市消防団救助隊による救助艇を利用した救助訓練を市民プールにて実施。岳北消防本部の指導のもと、初めて訓練を実施。



(3) 飯山市消防団フェスタ R7 (2025) .11.3

市民の防災に触れ合う機会を提供し、消防団活動への理解・市民の防災意識の高揚を図ると共に、消防団への理解と加入促進等を図るため飯山市消防団フェスタを開催。自衛隊、千曲川河川事務所、岳北消防本部、協定締結団体の皆様にご協力いただき、親子連れを中心に多くの市民で賑わった。



降雨体験車



ポンプ車放水体験



自衛隊PRブース



消防車両の展示・写真撮影



地震体験車



AR災害体験

3 避難所の環境改善

国の交付金を活用し、「飯山市災害備蓄計画（洪水編）【R5(2023)年度～R9（2027）年度】で整備を計画していた備蓄品の内、交付金対象となるものについて計画を前倒し、令和7年度にて整備を進めている。



簡易ベッド



テント式パーテーション



組立式トイレ



LED投光器（充電式）



ガス発電機



ポータブル電源



移動式エアコン

4 国立大学法人東京大学生産技術研究所と飯山市との 長時間洪水予測技術を用いた災害対策の推進に関する協定締結

衛星観測とモデルシミュレーションとの融合による長時間洪水予測の実施による洪水を災害にさせない社会の実現にむけた研究の対象フィールドとして飯山市を候補としていただき、今回協定を締結。

今後、市内でのフィールドワークなどを行いながら、市の風水害に対する災害対策業務の高度化を推進していく。

